

報道機関各位



「健康いきいき職場認証制度」のご案内

～社員が健康で、いきいきと働き、一体感のある職場づくりを目指して～

(公益財団法人日本生産性本部 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野 共催)

日本生産性本部（理事長：松川昌義）と東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野（教授：川上憲人）が協同して設立した「健康いきいき職場づくりフォーラム」では、2014 年 6 月に、健康いきいき職場認証制度～スターター認証～を制定しました。これは、健康でいきいきした個人が集まる、一体感のある職場を目指そうとする組織の取組を認証し、その取り組み意欲を内外に示すものです。このたび、通常の認証スケジュールに先立ち、プレ認証組織として、株式会社フジクラ（東京・江東）および西日本旅客鉄道株式会社（大阪・北）を認証しました。

I. 健康いきいき職場認証制度（スターター認証）（詳細は次ページ）

健康いきいき職場づくりに取り組もうとする組織より、その活動の方針や計画、実行内容を記載した申請書の提出を受け、認証委員会での審査を経て、健康いきいき職場づくりに取り組む意欲と行動を認証する仕組みです。この認証を受けることにより、社内外に向けて、メンタルヘルスに良い取組をする企業、社員と職場の活力向上による生産性向上を目指している企業であることをアピールできます。スターター認証の申請期間は、2014 年 6 月-8 月末までです。この後、認証委員会による審査、認証を経て、健康いきいき職場づくりフォーラム成果発表シンポジウム（12 月を予定）で認証式を行う予定です。

II. 健康いきいき職場認証制度（スターター認証）プレ認証組織のご案内

このたび制度発足に伴い、通常の認証スケジュールに先立ち、プレ認証組織として、以下の 2 社を認証しました。

株式会社フジクラ（東京・江東）【組織単位】 <http://www.fujikura.co.jp/>



主な認証ポイント：

同社は社長方針として、2014 年 1 月に「健康経営宣言」を制定し、「健康増進・疾病予防」活動を展開しています。「健康いきいき職場づくり」もこの方針のもとに実施されており、経営レベルで活動を推進している点が高く評価されます。また具体的な対策も、顧客志向の理念浸透活動から、フィジカルヘルスに着目したウォーキングプログラム、人事評価におけるチームレベルでの評価項目の制定、日常のあいさつ運動など、多方面にわたり、様々なレベル、場での健康いきいき職場づくりが進められている点が評価されました。

西日本旅客鉄道株式会社（大阪・北）【組織単位】 <https://www.westjr.co.jp/>



主な認証ポイント：

同社は健康いきいき職場づくりを実現するために、支社等に配置された産業保健スタッフ（主に保健師）がファシリテーターとなり、社員参加型のワークショップを多数展開しています。このワークショップで現場から出された意見やアイデアを部門責任者（管理職）が承認し、実際の職場づくりが現場レベルで行われています。また、実行段階で不具合が出た場合は計画を見直し、変更を加えて再度実行するなど、PDCA サイクル（マネジメントサイクル）に乗せた活動を展開しています。このような現場レベルでの地道な活動、自主的な活動を継続的に展開して行うとする努力が高く評価されました。

【本件に関するお問い合わせ先／フォーラム事務局】
公益財団法人日本生産性本部 ヘルスケアマネジメントセンター内 担当：中村
TEL:03-3409-1127 FAX:03-3797-7214

健康いきいき職場認証制度（スターター認証）について

1. 認証制度の目的

本認証制度は、組織における健康いきいき職場づくりを推進する一つの基準を示すものです。この基準により、一般的にどのような取組によって健康いきいき職場が実現される可能性が高いかを示します。本認証制度により、現在健康いきいき職場づくりを推進している組織の取組状況を評価すると共に、これから推進しようとする組織には、どのように取組めば効果的かを示す基準となります。

2. 認証制度の概要

本認証制度は「健康いきいき職場スターター認証」です。スターターの意味は、取組を始めたことを指します。よって、現在、組織内で実施している施策内容だけでなく、今後の計画も評価対象となります。健康いきいき職場づくりを進めようとする組織においては、スターター認証を申請する過程で具体的な計画を策定できます。以下 3 点の書類により申請組織の健康いきいき職場づくりへの取組を健康いきいき職場認証委員会が評価します。

- ① 申請書（様式 1）
- ② 申請動機と現在の課題（様式 2）
- ③ 申請内容（認証基準への回答）（様式 3－1～6）

本認証制度では、認証基準に示す 5 つの評価項目によって評価をします。

3. 認証対象

健康いきいき職場認証は、組織のどのような単位でも認証対象とします。会社単位、事業所単位、また部署単位でも申請できます。

4. 認証ステップ

2014 年 6 月～8 月 申請期間
10 月 認証委員会開催（認証、フィードバック）
12 月 認証式
（健康いきいき職場づくりフォーラム成果発表シンポジウムにて）
以降、毎年 1 回の認証サイクルを予定。

5. 認証基準

認証基準は 5 つの評価項目によって構成されます。

- ① トップの宣言
組織トップが健康いきいき職場づくりを積極的に推進することを表明し、それに対する具体的な支援を行うことを宣言していること。
- ② 組織目標との連関
健康いきいき職場づくりの活動と、組織目標が連動していること。健康いきいき職場づくりが組織目標の達成に資するものであること。
- ③ PDCA サイクルでの実践
健康いきいき職場づくりが組織内で PDCA サイクルに乗せて推進されていること。
- ④ 具体的な取組内容
健康いきいき職場づくりのための具体的な取組内容があること。
- ⑤ アセスメントツールの活用
組織を定量的に、また定期的に評価していること。

ご参考

「健康いきいき職場づくり」とは

職場のメンタルヘルスの一次予防（健康増進・未然防止）の新しい枠組みとして、また、今後の産業界における生産性向上の新しい手法として、いきいきした労働者、および一体感のある職場を目指す取組が、「健康いきいき職場づくり」です。職場のメンタルヘルスの側面から見ると、ポジティブな視点や経営を巻き込む点等において、従来の不調者対応を中心にしたアプローチからの大きな転換を促す枠組みです。また、組織の生産性向上の側面から見ると、働く個人や職場の力を底上げする取組であり、労働力人口の減少に伴う組織活力の低下が懸念される今後の産業界において、新たな経営戦略の一つとして位置付けることができます。

この概念は、東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野 川上憲人教授が、平成 21～23 年度厚生労働科学研究費補助金 労働安全衛生総合研究事業「労働者のメンタルヘルス不調の第一次予防の浸透手法に関する調査研究」において提唱したものです。

健康いきいき職場づくりフォーラムとは

「健康いきいき職場づくり」を産業界に広く普及するため、2012 年 12 月に、公益財団法人日本生産性本部と東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野とが協同して設立し、事務局を日本生産性本部に置いて活動しています。主な活動内容として、健康いきいき職場づくりを推進するために有効な各種研究会の開催、理論や方法論を伝えるための定期的なセミナー開催、また賛同する企業や個人を会員として、様々な情報提供を行っています。

詳しくは、健康いきいき職場づくりフォーラムホームページ（<http://www.ikiiki-wp.jp/>）ご参照いただくか、1 ページめ下段のお問い合わせ先までご連絡ください。

以 上